

キャラクター名
"嵐撃斬(シュトゥルムウ)"ピオニー

プレイヤー名

種族	ドワーフ	種族特徴	暗視、剣の加護/炎身		
生まれ	戦士	性別	女	年齢	98
冒険者Lv	17	経歴	歌を誉められたことがない		
経験点	0		始まりの剣を求めている(いた) 身体のどこかに刺青がある		

技	4	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	17	43		64 + 2	11
体	11	敏捷度	4	10		18	3
		筋力	6	19		36	6
		生命力	8	35		54	9
心	5	知力	5	20		30	5
		精神力	14	23		42	7

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	16	ライダー	17
プリースト/グレンダール	9		
マジテック	3		
スカウト	7		
エンハンサー	7		
アルケミスト	6		

戦闘特技			
タフネス	2122p	マルチアクション	IB39 p
バトルマスター	3143p	防具習熟S/金属鎧	IB32 p
トレジャーハント	2120p	魔力撃	IB39 p
ファストアクション	2123p		p
全力攻撃	IB36 p		p
武器習熟A/スピア	IB31 p		p
武器習熟S/スピア	IB31 p		p
頑強	IB29 p		p
防具習熟A/金属鎧	IB31 p		p
武器の達人	IB31 p		p
なぎ払い	IB38 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドワーフ語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術		
キャッツアイ	HP超強化	イニシアティブブースト
マッスルベアー	獅子奮迅	エンサイクロペディア
ビートルスキン	縦横無尽	
アンチボディ	バランス	
デーモンフィンガー	特殊能力完全解放	
ジャイアントアーム	極高所攻撃	
スフィンクスノレッジ	探索指令	
騎獣強化	魔法指示	
チャージ	潜在覚醒	
HP強化	超人馬一体	
高所攻撃	ヴォーパルウェポン	
人馬一体	パークメール	
超高所攻撃	クリティカルレイ	
特殊能力解放	クラッシュファンク	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	16	27	19	22
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク		
鎧	イスカイアの魔導甲冑	筋力	29	-2
盾		回避力		13
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能	ファイター	合計値	17	14

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
竜牙槍バクストラカリス	1H両	30	0	2d+ 27	10	25	65										
騎乗時武器ダメージ+5、ドラゴン騎乗の行為判定+1																	
竜牙槍バクストラカリス	2H	30	0	2d+ 27	10	25	75										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点
2d+ 17	14

HP
135

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	9	14			
魔動機術	3	8			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 22/×	2d+ 10

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 26	2d+ 24

MP
78

装備品	説明
頭 聖印(グレンダール)	
耳 数多の蝙蝠の耳飾り	盲目ペナルティ半減
顔 紅蓮の頬当て	1日1回、炎属性物理ダメージ+3
首 背水のネックレス	
背中 威風堂々たる炎武帝のマント	毒・病気・呪い耐性+4
右手 器用の腕輪	
腰 多機能ブラックベルト	
足 軽業のブーツ	転倒しなくなる
その他女神のヴェール	

装備品	説明
フローティングスフィア大	
左手 器用の腕輪	
不撓のバックル	

その他メモ	自動失敗 チェック
かつてフェンディル首都ディルクールで冒険者の宿を営業していた。当時発生した騒動の折に行方不明として身を隠す。解決に向けてひっそり行動していたのだが、その騒動は数週間しないうちに電撃解決。彼女の力はもはや不要であった。(実情はただの事故。潜入調査のはずがラスボスとばったり出くわしてそのまま討ち取ってしまった1st主人公たち) 解決後、さらなる修行のため単身プロセルシア地方に渡り、そこで巻き起こる竜刃星に纏わる事件に関わり、解決していく。(フォールン関係はザルツにも幾らかの影響があったが、ピオニーには知る由もないことである) そうして実力を高めていくうちに十何年と戦いの日々を経て、いつの間にかやたら遥か高みに到達してしまう。 久しく使用者の居なかった竜牙槍の主として認められ、このままプロセルシアに居座ることになるかと思われたが、カーン・ギルツァークの頼みで再びザルツに帰還し、またまた冒険者の宿を営むことになった。(ルキスラ皇帝ユリウス・クラウゼの友人で、プロセルシアの貴族。同じく超越者。尚この世界線では、ユリウスは既に50近い。) 現在は、ディルクールから少し南下した所に有る小さな村で「清嵐の芍薬亭」という冒険者の宿にて後進の育成をする傍ら、過去の事件からばつが悪いルキスラ皇帝と双子姫の中継役もっている。	□□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑮ □□□□⑳ □□□□㉵ □□□□㊳ □□□□㊵

